

(3) 環境資料班

①家庭学習の手引き

いえでのべんきょうのすすめかた (1・2年生)

- べんきょうをはじめるまえに、つぎのことをしましょう。

- 1 がっこうからのおてがみは、おうちのひとにわたしましょう。
- 2 べんきょうができるように、つくえのうえをかたづけましょう。
- 3 しゅくだいがあるときはテレビをけして、しゅくだいをすませましょう。

- べんきょうのじかんを30ぷんかんはがんばりましょう。

★「よむ」れんしゅう



- 1 こくごのきょうかしよを、こえにだしてよみましょう。
- 2 なんどもくりかえしよんで、すらすらよめるようにしましょう。
- 3 すらすらよめるようになったら、かいわや、まをあけるところにきをつけて、よめるようにしましょう。
- 4 いえのひとに、きいてもらいましょう。

★「かく」れんしゅう



- 1 ひらがなやカタカナをただしくかけるように、ノートにれんしゅうしましょう。(しせいやえんぴつのもちかたは、ただしいですか)
- 2 かんじは、ドリルやきょうかしよをみて、かきじゅんやおくりがなにもきをつけて、かきましょう。(1年生は80字, 2年生は160字のかんじをならいます)
- 3 につきやぶんをかくときは、「は」「へ」「を」をただしくつかつてかきましょう。
- 4 きょうかしよのぶんをノートにかくときは、ただしくうつしてかきましょう。

★「けいさん」れんしゅう



- 1 すうじは、ますめにおおきくはっきりとかきましょう。
- 2 けいさんドリルやきょうかしよのもんだいを、ノートにしましょう。
- 3 しきとこたえは、ていねいにかきましょう。
- 4 けいさんドリルはいちどだけではなく、くりかえしれんしゅうしましょう。

- べんきょうがおわったら、じかんわりをたしかめて、あしたのじゅんびをしましょう。



## 家での学習のすすめ方 (3・4年生)

●学習を始める前に、次のことをしましょう。

- 1 学校からのプリントは、家の人にわたしましょう。
- 2 学習ができるように、つくえの上をかたづけましょう。
- 3 宿題があるときはテレビを消して、宿題からすませましょう。

● 学習の時間を45分以上はがんばりましょう。

### ★「読む」れんしゅう



- 1 国語の教科書を、声に出して読みましょう。(家の人に聞いてもらいましょう)
- 2 読む速さや「、」「。」に気をつけて何度もくりかえし読んで、すらすら読めるようにしましょう。
- 3 物語文は、場面の様子を想像しながら読みましょう。
- 4 説明文は、何のことが書いてあるかわかるようにゆっくり読みましょう。

### ★「書く」れんしゅう



- 1 漢字は、ドリルなどを見て書き順や送りがない気をつけて、書きましょう。(3年生は200字、4年生は200字の漢字を習います)
- 2 日記や文章を書くときは、書きたいことの内容がわかるように書きましょう。(書いたあとに読みかえてみましょう)
- 3 日記や文章を書くときは、学習した漢字を使って書きましょう。
- 4 教科書の文章をノートに書くときは、正しく写して書きましょう。

### ★「計算」れんしゅう



- 1 計算ドリルや教科書の問題をノートにしましょう。
- 2 筆算は、じょうぎを使ってていねいに線をひき、くり上がりはかならず書きましょう。
- 3 問題は、ノートにでいねいに写して、計算しましょう。(式と答えは、ていねいに書きましょう)
- 4 計算ドリルは一度すませた問題でもくり返し練習しましょう。(とくに、まちがえた問題はドリルにするしをつけて何度もしましょう)

● 学習が終わったら、時間割をたしかめて、明日のじゅんびをしましょう。

## 家での学習のすすめ方 (5・6年生)

### ●学習を始める前に、次のことをしましょう。

- 1 学校からのプリントは、家の人にわたしましょう。
- 2 学習ができるように、机の上を整理しましょう。
- 3 宿題があるときはテレビをけして、宿題からすませましょう。

### ● 学習の時間を1時間以上はがんばりましょう。

#### ★ 「読む」練習



- 1 国語(社会)の教科書を、声に出して読みましょう。(家の人に聞いてもらいましょう)
- 2 読む速さや、句読点「、」「。」に気をつけて何度もくりかえし読んで、すらすら読めるようにしましょう。
- 3 物語文は、場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読みましょう。
- 4 説明文は、書いてある内容が伝わるようにゆっくり読みましょう。(意味がわからない言葉は、国語辞典で調べましょう)。

#### ★ 「書く」練習



- 1 漢字は、ドリルなどを見て、書き順や送りがなに気をつけて、書きましょう。(5年生は185字、6年生は181字の漢字を習います)
- 2 日記や文章を書くときは、どんな内容のことを書くか、書く前に大まかに考えてから書きましょう。(書いたあとに読みかえしてみよう)
- 3 日記や文章を書くときは、学習した漢字を使って書きましょう。
- 4 教科書の文章をノートに書くときは正しく写して書きましょう。

#### ★ 「計算」練習



- 1 計算ドリルや教科書の問題をしましょう。(ノートや宅習帳の使い方を工夫しましょう)
- 2 筆算は、定規を使っていねいに線を引いてから書きましょう。
- 3 問題は、ノートにいていねいに写して、計算しましょう。(式と答えは、ていねいに書きましょう。)
- 4 計算ドリルは一度すませた問題でもくり返し練習しましょう。(とくに、まちがえた問題はドリルにするしをつけて何度もしましょう)

### ● 学習が終わったら、時間割をたしかめて、明日の準備をしましょう。